

流域治水協議会

8)流域治水の取り組みにおける 課題・必要事項 (アンケート結果の共有)

流域治水の取り組みにおける課題・必要事項

(質問) 流域治水の取り組み推進にあたって必要となる事項について

- 流域治水の取り組みを今後より一層推進していくにあたり、必要と考えている事項（流域自治体との連携、住民への理解促進、国・県からの情報提供、先行自治体との情報共有等）を教えてください。
- 流域治水の推進のために必要な事項を【広域連携、自分事化、情報提供、情報共有、検討支援】から選択回答をお願いします。選択した事項について具体的な内容を記述回答をお願いします。

番号	必要な事項	左記事項の詳細内容
例 1	広域連携	流域自治体との意見交換の実施や、災害時の協力体制の確立をしたい。
例 2	自分事化	住民や企業に流域治水の取組への理解を深めてもらうために、他の自治体で取り組んでいる事例があれば共有してもらいたい。
例 3	情報提供	国交省所管事業、農水省所管事業等の省庁をまたがる施策の情報を一元化して提供してもらいたい。
例 4	情報共有	●●事業について、先行して取り組みをしている自治体から情報の共有をお願いしたい。
例 5	検討支援	●●事業の取り組み効果を住民や協力事業体に提示したいが、検討方法が分からないので支援を希望したい。
1		
2		

流域治水の現状と課題に関するアンケート結果

(質問) 流域治水の取り組み推進にあたって必要となる事項について

必要な事項	市町村	番号	左記事項の詳細内容
補助事業	予算措置事例	筑後市	1 既存補助事業の採択要件が厳しいため、要件を緩和、拡充してほしい。 <流域治水対策として、普通河川流域内における、貯留池(オフサイト)建設の検討を進めておりますが、莫大な費用が必要で、市単独予算での整備は困難な状況であります。しかしながら、現在の交付金事業等の採択要件は、「オンサイト貯留」や「準用河川以上」となっており、使用可能な事業がない状況であると思います。流域治水対策を推進するために事業の拡充を望みます。> また、現在進んでいる貯留池(オフサイト)はどのような予算を活用されているのでしょうか？
	予算措置事例	小郡市	2 土地利用の変更(開発等)により、農業用ため池が不要(廃止)となる場合、各自治体がどのような方針・運用のもとに、有効活用されてあるか教えていただきたい。 また、もともと農業用ため池であるため、貯水能力があり近年の異常気象を踏まえると、埋め立ては現実的に難しい状況である。調整池に転換する場合、どのような補助事業等を活用されてあるのでしょうか？
	予算措置	小郡市	3 緊急自然災害防止対策事業債(～R7年度まで)の延長を、協議会として国へ要望をお願いしたい。
	事例	大刀洗町	4 国の補助金等を活用して行った事業等についての情報提供をお願いしたい。
施策情報	省庁間の一元化	筑前町	5 国交省所管事業、農水省所管事業等の省庁をまたがる施策の情報を一元化して提供してもらいたい。なお、国交省及び農水省など各省庁間における情報共有もお願いしたい。
事業事例	事例 国土強靱化	みやま市	6 国土強靱化対策事業について、積極的に取り組んでいる自治体から情報の共有をお願いしたい。
情報提供	森林整備	広川町	7 有明海の栄養分を高めるために森林整備の必要性が挙がっていた(引いては保水力の向上)が、他の自治体で取り組んでいる事例があれば共有してほしい。
技術検討	水門電動化	小郡市	8 水閘門操作員の高齢化により、地元への委託が困難であるため、水門の電動化の検討をお願いしたい。
農業施設の活用推進	堰事前倒伏	小郡市	9 堰等は河川占用物件であるため、河川管理者から適切な管理(大雨前には事前に倒伏するなど)を行っていただくよう、情報発信いただくことはできないでしょうか？ 堰の事前倒伏をすることで、河川水位を低下させた状態で大雨を迎えることができるため、非常に効果が高いと認識しています。
農業施設の活用推進	用水の回復	佐賀市	10 事前放流の後、予報が外れ、少雨だった場合、農業用水を早期回復させるための充水対応
農業施設の活用推進	支障施設への予算措置	大木町	11 先行排水に支障をきたしている水路について優先的な予算措置
内水対策	個別対策	みやき町	12 総合内水対策計画の取り組みにおいても排水困難な場合における国の施策について教えてもらいたい。
自助・共助	自分事化	大木町	13 防災や治水対策の自分事化を踏まえ、自主防災会議での情報共有や自助・共助の促進に取り組んでいる。
連携・協力	協力事例	大木町	14 流域自治体との連携、情報共有。
	協力事例	小郡市	15 各流域において流域自治体での勉強会(協議会等)をなされてある場合、各自治体により課題が異なる場合もある中、どのように連携されてあるか教えていただきたい。
	連携推進の協力	小郡市	16 流域治水は、被害を受けているところだけの問題ではなく、上下流を踏まえた、流域全体での取組が必要と考える。(被害がある自治体だけでは解決しない問題) 自治体間を超えての取組は、国・県が統括する立場として、取組が前へ進むようには是非お力をかけてほしい。
		大刀洗町	17 課題や取り組みの共有の場として、流域自治体との意見交換の実施をお願いしたい。
防災情報		大木町	18 気象情報の精度向上
防災・流域治水情報	防災等データ一元化	柳川市	19 各省庁で管理する情報(ダム貯水、放流、河川水位、天気、雨量予測、線状降水帯予測、潮位、国営水路水位、地点カメラ、CAPSも含むなど)を一元化したアプリやシステムの開発を行ってほしい。
協議会について		柳川市	20 流域治水に係る会議が複数あると思いますが、各会議の違いが分かりにくいので、相違点を教えてほしい。 各会議の体系図等があれば提供してほしい。

(質問2) 特に力を入れている取り組み、もしくは、今後新たに必要となる取り組み。

- 流域治水の取り組みを今後より一層推進していくにあたり
 特に力を入れている取り組み、もしくは、今後新たに必要となる取り組み。
 を教えてください。

市町村	取り組み	左記取組の詳細内容(取り組み状況の詳細・重視している理由等を記載ください)
うきは市	内水対策	巨瀬川流域の特定都市河川指定を受けて、今後、流域内の内水対策に力を入れていく必要がある。
みやま市	先行排水	先行排水エリアの拡大及び連絡体制の強化等
	先行排水の運用改善	高田堰の事前放流に伴う運用の見直しを打診中
	地区防災計画作成の推進	地区防災計画作成が低調なため、地域が自分事として取り組めるための作成支援を行う。
	地域タイムラインの作成推進	各自主防災組織が災害発生のおそれ又は発生時における地域タイムラインの作成支援を行う。
大刀洗町	自主防災組織のタイムライン作り	自主防災組織活動の活発化による地域防災力の強化を狙いとして、行政区毎のタイムライン作りを行っている。
大木町	先行排水	先行排水する事で内水氾濫を軽減でき、地域住民の安全安心に繋がっているので今後も継続していく。
	水路整備	先行排水に支障になっている箇所を洗い出し、整備を行っていく。
みやき町	クリークの前排水	内水の貯水能力を保持するため、農業幹線水路の前排水を今後も推進していく。(L=38km)
	避難者への対応	避難時において、災害関連死を防ぐために今後も検討を行う。